

令和7年度事業計画書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人コネクト・ワン

1 事業実施の方針

「だれにもやさしいまちづくり」を計画に掲げた事業を1つ1つ実行していく。
また、法人をさらに発展させるため、認定NPO法人の認証を受ける手続きを行う。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施予定日時 (B)当該事業の実施予定場所 (C)従事者の予定人数	(D)受益対象者の 範囲 (E)予定人数	事業費の 予算額 ※単位:千円
①総合相談事業	・こどもの自立応援事業 - ア)児童育成支援拠点事業 →放課後や長期休暇期間に支援が必要な児童に対し、安心安全な居場所や食事の提供、学習の支援や課外活動の提供、関係機関との連携や保護者への情報提供及び対象児童への相談支援を行う。 - イ)ヤングケアラー支援事業 →ヤングケアラーコーディネーターが中心となり、支援を必要とするヤングケアラーを早期に把握し、個別支援につなげる。 - ウ)支援対象児童等見守り強化事業 →虐待防止に向けて子育て世帯が孤立しないよう支援することを目的とし、支援対象児童等の居宅を訪問するなどし、状況の把握を実施する。	ア) (A) 令和7年5月14日～ (B) 周南市(C)12人 イ) (A) 令和7年5月14日～ (B) 周南市(C)2人 ウ) (A) 令和7年5月14日～ (B) 周南市(C)6人	ア) (D) 周南市のこども (E) 12人/日 イ) (D) 周南市のこども (E) 60人 ウ) (D) 周南市のこども (E) 100人/年	28,146
	・ヤングケアラーケアフルプロジェクト ア) こどもテーブルおりあい →長期休みの毎週水曜日に昼食を一緒に食べる、こどもの食卓をつくるプロジェクト イ) 学習支援(こどもテーブルおりあいに合わせて) ウ) ふくモニ →長期休みの毎週月曜日に朝食を一緒に食べる。	ア、イ) (A) 長期休み毎週(水) (B) 周南市(C)10人 ウ) (A) 長期休み毎週(月) (B) 周南市(C)10人	(D) 周南市のこども (E) 延べ100人	621 ア) 325 イ) 150 ウ) 146
②地域の福祉力向上事業	・地域を対象とした福祉教育 ア) ふくしの寺子屋プロジェクト →子どもの福祉教育 イ) ふくしのトランププロジェクト →福祉教材の開発 ウ) たのがく祭 →大人の福祉教育、介護人材の創出・定着に向けた取組	ア) (A) 年4回(B) 山口県(C)10人程度 イ) (A)-(B) 周南圏域(C)3人程度 ウ) (A) 年1回(B) 山口県(C)30人	ア) (D) 小・中学生、高校生、大学生 (E) 250人 イ) (D)-(E)- ウ) (D) 福祉業界に転職を希望する人、現職、福祉学生 (E) 200人	450

	・福祉まちつなぎ講演会・研修会 ア) ヤングケアラーに関する講演会 イ) ヤングケアラーに関する研修 →会事例検討会、実践報告など ウ) ヤングケアラーミニ勉強会 ・オンライン相談に関する勉強会 エ) 犯罪等被害者支援に関する講演会 オ) メンタルヘルスに関する講演会（共催） カ) 里親に関する講座 キ) 5周年記念講演会	ア) (A) 年 3 回 (B) 山口県 (C) 10 人程度 イ) (A) 年 3 回 (B) 周南市 (C) 5 人程度 ウ) (A) 年 3 回 (B) 山口県 (C) 5 人 エ) (A) 年 1 回 (B) 山口県 (C) 10 人程度 オ) (A) 年 1 回 (B) 山口県 (C) 10 人程度 カ) (A) 年 1 回 (B) 周南圏域 (C) 10 人程度 キ) (A) 1 回 (B) 周南市 (C) 20 人	ア) (D) 山口県内の専門職・地域住民 (E) 150 人程度 イ) (D) 周南市内の専門職等 (E) 120 人 ウ) (D) 山口県内の専門職 (E) 60 人 エ・オ・カ) (D) 山口県内の専門職・地域住民 (E) 50 人ずつ キ) (D) 50 人 (E) 一般	3, 094 アイウ) 2, 898 エ) 95 オ) 0 カ) 1 キ) 100
	・tanogakuU プロジェクト →地域の福祉課題を解決するサークル活動 ※中学生の部活の地域移行・展開の受け皿	(A) 年 10 回 (B) 山口県 (C) 11 人	(D) 山口県内の福祉専門職、福祉系の学生 (E) 10 人	10
	・きらきら鹿野人名鑑プロジェクト →鹿野地域で暮らす住民にインタビューをして発信する	(A) 年 5 回 (B) 山口県 (C) 3 人	(D) 鹿野地域の住民 (E) 5 人	0
	・ふくもりプロジェクト ア) とくねこカフェ 1 →会員同士の交流、ミニ勉強会など イ) とくねこバー →多職種、異業種の交流会	ア) (A) 年 3 回 (B) 周南市 (C) 3 人 イ) (A) 年 1 回 (B) 周南市 (C) 10 人	ア) (D) 会員・個人・団体・賛助会員 (E) 28 人 イ) (D) 周南市内の関係機関、企業など (E) 30 人	2 ア) 1 イ) 1
	・若年性認知症カフェ	(A) 年 3 回 (B) 周南市 (C) 3 人	(D) 県内の若年性認知症の方とその家族 (E) 9 人	90
	・若者ケアラーワークショップ	(A) 年 6 回 (B) 周南市 (C) 5 人	(D) 県内の若者ケアラー (E) 7 人	200
	・コミュニティフリッジおりあい	(A) 常設 (B) 周南市 (C) 3 人	(D) 周南市のこども（困窮者優先） (E) 延べ 100 人	3, 000
	・周南公立大学 →社会福祉士国家試験合格率 100% 支援	(A) 6 月～1 月 (週 2 回) (B) 周南市 (C) 4 人	(D) 周南公立大学 4 年生 (E) 23 人	960
③福祉研究事業	・福祉研究 ア) 福祉系大学の学生と共同研究 イ) 職能団体等との共同研究	ア) (A) 年 1 回 (B) 周南市 (C) 5 人程度 イ) (A) 年 1 回 (B) 山口県 (C) 3 人程度	ア) (D) 福祉系の大学生 (E) 15 人程度 イ) (D) 職能団体等 (E) 4 人	5